

(家庭数)

保護者の皆様

令和7年10月10日

川崎市立坂戸小学校  
校長 押田 春美

### 令和7年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月10日(金)に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月22日(火)に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標(育成を目指す資質・能力、目指す児童像等)の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。また取組の様子は、今後の学校だよりや学年だより、学校報告会や説明会等でもお伝えします。

#### 学校教育目標

学校教育目標

○明るく健康な子 ○やさしく思いやりのある子 ○よく考え、行動する子 ○最後までやりとげる子

学校経営方針の重点(一人ひとりの子どもを大切にするために)

#### 【学校生活の充実】

- ・「わかる」「できる」「楽しい」を実感できる授業づくり
- ・GIGA端末を活用しながら学びを深める情報教育の推進

#### 【安全・安心】

- ・危機管理体制の充実

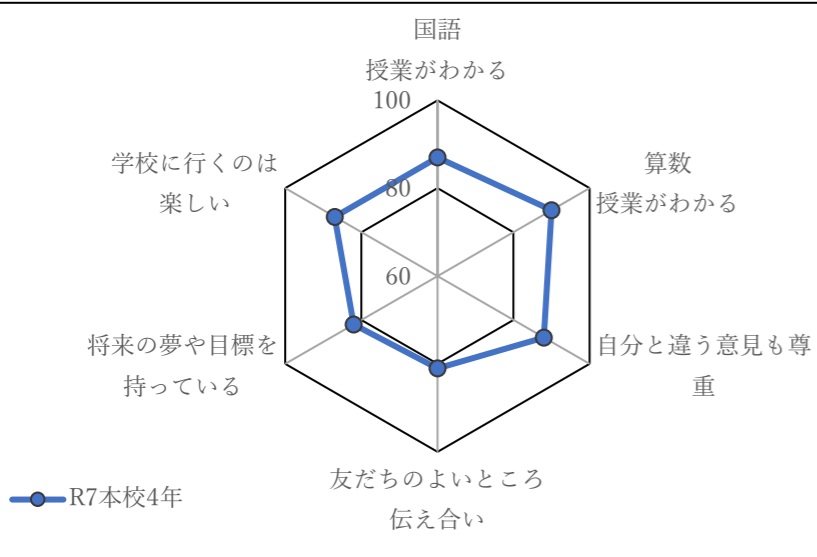
#### 【人権尊重教育】

- ・児童理解、児童支援の推進
- ・キャリア教育の推進

#### 【地域とある学校】

- ・学校からの情報の発信や地域との連携の強化

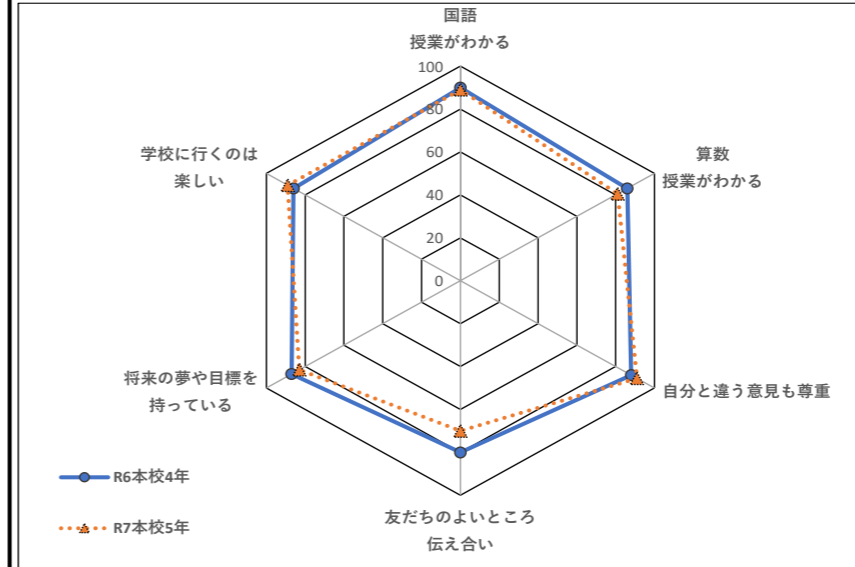
### 令和7年度 川崎市学習状況調査 4年生



- ・「国語の授業がわかる」は87ポイントで、学習状況調査の結果も、4年生全体より高い結果が出ています。語彙力をもっと増やすことができるように、分からない言葉を国語辞典で調べる習慣をつけていきたいと考えています。
- ・「算数の授業がわかる」は90ポイントと、授業の内容はよく理解していると捉えています。一方で「算数が好き」は68ポイントでした。算数をもっと楽しいと思えるように、基礎を定着させていくとともに、学びを实际生活にいかせる喜びを味わえるように指導していきます。
- ・「友達のよいところやがんばりを認めて伝え合っている」は81ポイントでした。決して低い数字ではありませんが、自尊心をもっと高められるように、子ども同士が関わる活動や共生\*共育などを通して、子どもたちが認め合い、自信をもてる場を増やしていきます。

	R7本校4年	R7全体4年
国語 思考・判断・表現	70	68
算数 思考・判断・表現	40	42

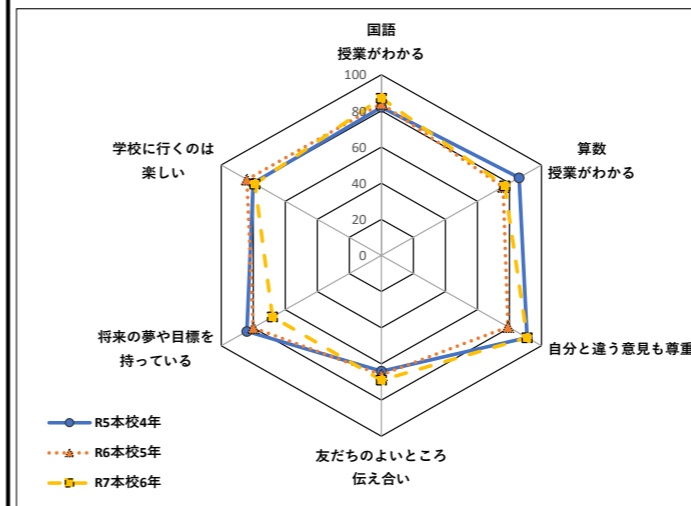
### 令和7年度 川崎市学習状況調査 5年生



	R7本校5年	R7全体5年
国語 思考・判断・表現	61	63
算数 思考・判断・表現	49	53

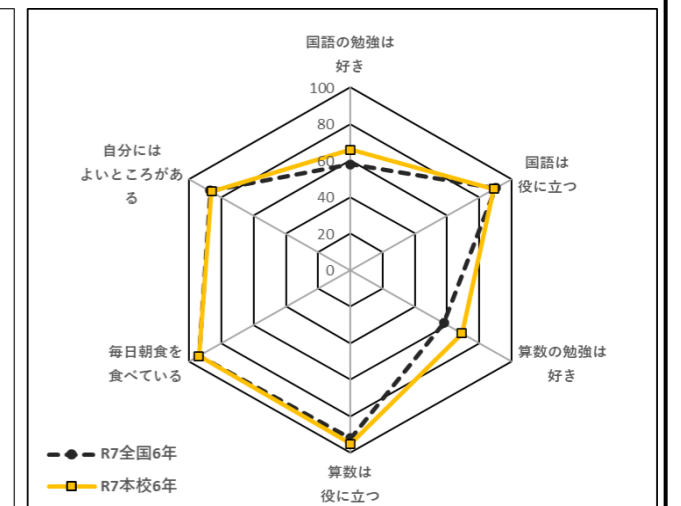
- ・「算数の授業がわかる」では81ポイントでしたが「算数 思考・判断・表現」では49ポイントでした。この結果から基礎的な問題にくり返し取り組み、知識・技能を定着させながら、得た知識をもとに考え、まとめる活動をさらに充実させていく必要があると考えます。また、友達と考えを交流しながら考えを深める活動もさらに取り入れていきます。
- ・「自分と違う意見も尊重している」では、91ポイントでした。これは授業や行事などで子どもたち同士が積極的に関わり、互いの考えを伝え合ってきた成果だと捉えています。また「学校に行くのは楽しい」でも89ポイントでした。よい人間関係の中で、活動する楽しさや学び合う楽しさを実感している子どもが多いと捉えました。今後も充実した学校生活を送れるよう引き続き指導支援していきます。

### 令和7年度 川崎市学習状況調査 6年生



	R7本校6年	R7全体6年
国語 思考・判断・表現	69	70
算数 思考・判断・表現	52	56

### 全国学力・学習状況調査 6年生



- ・「国語 授業がわかる」は、昨年度よりポイントが上回りました。グループでの話し合いやインタビューなどの活動を様々な場面で取り入れたことで、相手意識をもったり、見通しをもって活動したりすることができるようになり、理解が高まっていったのではないかと考えています。
- ・「算数 授業がわかる」は、昨年度と同程度の割合となっています。学年が上がるにつれて、学習内容が難しくなっています。引き続き、具体物や図を用いて問題場面を正確に把握すること、既習事項と結び付けて課題解決に向かうことを大切にしながら学習を進めていきます。
- ・全国調査では、国語と算数の「好き」という回答と「算数は役に立つ」の回答が全国平均を上回りました。「国語は役に立つ」の回答も同程度の割合です。今後も、学びの有用感を味わえるように、子ども達同士の学び合いを通して、考えのよさや便利さに気付けるような学習展開を図っていきます。
- ・「将来の夢や目標をもっている」は、昨年度より下回っています。経験を積み重ねたことで、現実的に物事を考えた児童が増えた結果だと捉えています。学習全体を通して、自己を見つめ、自分のよいところを見つけられるように指導していきます。